

研修名	学部研修 高等部・進路
日時	令和5年12月22日
目的	就労・福祉サービス事業所等の様々な進路先を提案するための知識向上
研修方法	事例についてグループ討議を行う
内容	<p>進路選択において判断が難しいと思われる過去の2事例について、どのように家庭に話を進めていくことが考えられるかグループに分かれて話し合った。</p> <p>実際、卒業後にどのような経緯をたどったのかも紹介し、進路指導においてマッチングの重要性を伝達した。</p> <p>(補足資料参照)</p>

●補足資料

<p><u>保護者と進路の話をする時に大事なこと3つ</u></p> <p>①信頼関係</p> <p>②知識</p> <p>③決めつける✕ 決めてもらう○</p>	<p><u>知識について</u></p> <p>・知識は自分を助ける</p> <p>・知識と経験を組み合わせる</p> <p>・わからないときこそ調べる</p> <p>・事実を重視する</p>
<p><u>最近の進路トレンド</u></p> <p>・サテライト農園</p> <p>・就労選択支援</p> <p>・特例子会社高齢化で採用増加</p> <p>・グループホームと就 B 激増中</p>	<p><u>この言葉わかりますか？</u></p> <p>特例子会社、雇用率、就ポツ、相談支援</p> <p>受給者証、区分、インクル、キャリセン</p> <p>スクール型、福祉型専攻科</p> <p>B 型アセスメント実習</p>

●アンケート結果(要約)

Q 本研修に関連したご意見、ご質問やお困りごとなどがございましたら自由に記述してください。

- ・最後の主事からの補足資料の内容、「調べることの大切さ」が心に響いた。
- ・進路にトレンドがある場合、継続した研修が必要だと思う。「この言葉わかりますかの一覧」がほぼ分からなかった。知識を入れるための冊子や用語集があればがほしい。
- ・具体的に困ってはいないが、自分の進路に関しての知識が少ないため、今後困る場面は出てくると思っている。どのようにして知識を増やしたらいいのか。進路のしおりはもう一度熟読したい。
- ・グループホーム一覧や、入所施設の情報はどこから手にいれるのか？
- ・受給者証を取りに行けない保護者にはどう支援するのか？